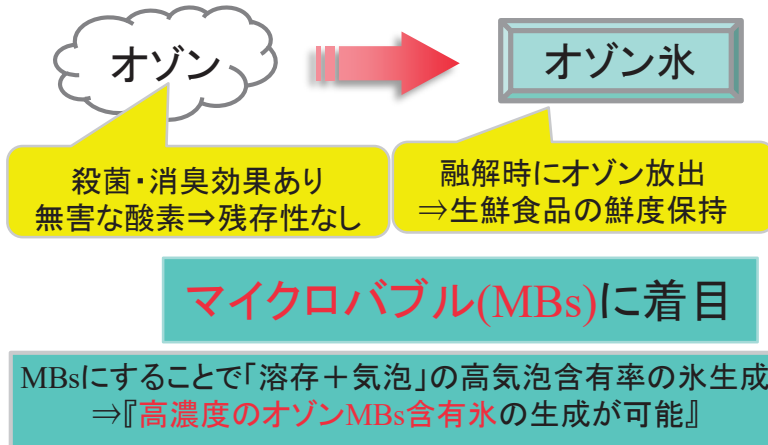


# 水道水を使用したオゾンマイクロバブル含有氷 連続製造研究

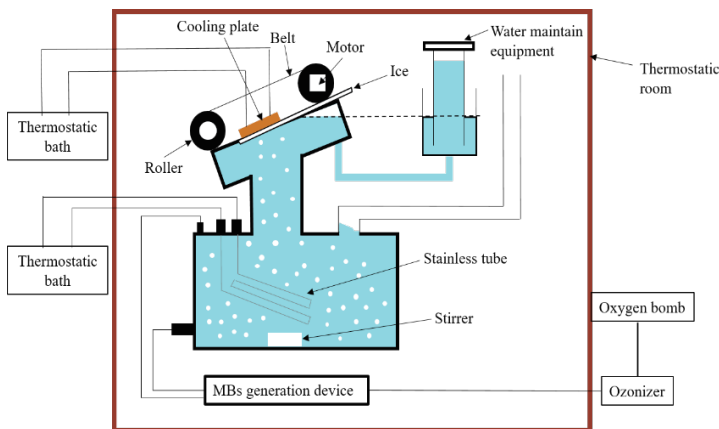
研究代表者 松本 浩二 研究員

## 研究背景



## 実験装置

氷厚さの制御が必要  
↓  
ベルト速度によって氷厚さを  
制御可能な連続製氷システムを開発



## 特徴

- ・一定の氷厚さの氷を連続的に生成可能
- ・回収に外力・熱を必要としない
- ・製氷と回収を同時にできる

## 実験目的

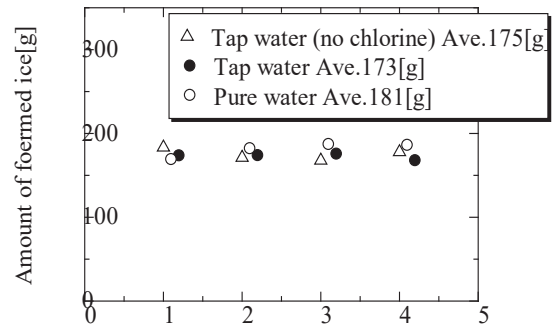
従来では純水を使用して氷を生成  
↳ 純水生成装置の設置でコストがかかる

## 水道水で作ることに着目

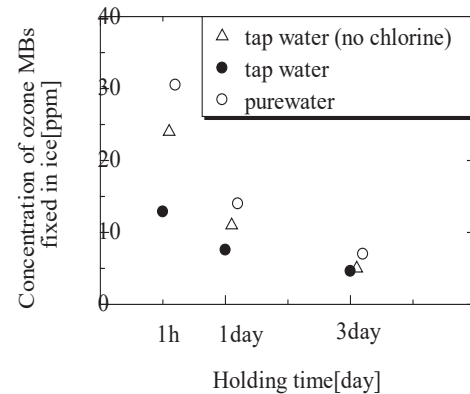
水道水中の塩素が  
オゾンの分解を促進！  
→塩素を除いた水道水でオゾンMBs含有  
氷を生成し、検討する

## 実験結果

### 製氷量の比較



### 氷中に固定化されたオゾンMBs濃度



水道水の場合塩素の影響を受けており、塩素を除いた場合純水のデータに近づくことがわかった